

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	利用者様との関係が馴れ合いになっているため、気づかないうちに不適切な対応をしている可能性がある。	高齢者虐待防止の理解と徹底。 相手の気持ちや意思を尊重した対応ができるようになる。	定期的に高齢者虐待防止についての勉強会を開催し、自己評価、再認識、再確認できるようにする。	12か月
2	55	室内に屋外用の物干しを設置している。入居者様と一緒に洗濯を干すこともあるため、土台部分につまづいたり、転倒しぶつける危険性がある。	入居者様が安全に洗濯物干しができる環境を整える。	使用しないときは折りたたみできる物干しを設置する。	3か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。